

2020年4月16日

経済学類新入生（2020年度入学生）の皆様へ

経済学類教務委員会

学類オリエンテーション（履修について）

はじめに

この説明は、『2020（令和2年度） 経済学類ハンドブック』（以下、『ハンドブック』）および『共通教育科目 履修案内 令和2（2020）年度』（以下、『履修案内』）を基に進めます。

1、大学の一年

新型コロナウイルス肺炎感染症の影響により、2020年度「学年暦」が繰り下げられています。クォーターの授業期間は【最新版】「遅延後学年暦」を確認してください。詳細は以下のURLを参照してください。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/education/educational/calendar>

2、単位取得方法

基本的な流れ

登録→受講→試験（レポート）→単位認定

様々な形態の科目

週に1回で四半期（1クォーター）の講義→1単位

週に2回で四半期（1クォーター）の講義→2単位

*定められた2つの時間の両方（例；Q1月1・月2）に出席する必要がある

週に1回で半期（2クォーター）の講義→2単位

*定められた2つの時間の両方（例；Q1木3、Q2木3）に出席する必要がある

集中講義・インターンシップ・海外研修・外部試験

*定められた期間以降に開講される科目は、次学期の単位に換算されるので注意

3、履修登録単位数の上限（『ハンドブック』55ページを見てください）

学期	1年				2年				3年				4年			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
人文学類	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
法学類	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
経済学類	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
学校教育学類	12	12	12	12	16	16	16	16	16	16	16	16	12	12	12	12
地域創造学類	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
国際学類	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

4、卒業要件と区分説明

4-1、卒業要件（『ハンドブック』60ページをご覧ください）

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通 教育 科目	導 入 科 目	38 単位 以上	大学・社会生活論 1 単位	30 単位 以上
			初学者ゼミ I 1 単位	
			データサイエンス基礎 1 単位	
			地域概論 1 単位	
	GS科目（5 群）		各群から 3 科目 計 15 単位（※1）	
	GS 言語科目		TOEIC 準備コース 4 単位, EAP コース4 単位	
	自由履修科目（※2）		3 単位以上	
初習言語科目	1 言語 8 単位			
基 礎 科 目				
専 門 教 育 科 目	学 域 GS 科 目	88 単位 以上	2 単位	
	学 域 GS 言語科目		2 科目 2 単位	
	専 門 基 礎 科 目		4 単位以上（※3）	
	専 門 科 目		コース選択必修 24 単位（※4）, 演習 8 単位を含む	
卒業に必要な単位数		126 単位以上		

4-2、共通教育科目（38 単位以上）（『履修案内』20～60ページをご覧ください）

- ・導入科目（『履修案内』20～25 ページ）

大学・社会生活論、初学者ゼミ1、データサイエンス基礎、地域概論の4 単位

- ・GS 科目（『履修案内』26～30 ページ）

GS 科目（1 群）：自己の立ち位置を知る

7 科目の内 **3 単位**以上

GS 科目（2 群）：自己を知り、自己を鍛える

6 科目の内 **3 単位**以上

GS 科目（3 群）：考え、価値観を表現する

初学者ゼミ2（プレゼン・ディベート論）

他 6 科目の内 **2 単位**以上

GS 科目（4 群）：世界とつながる

6 科目の内 **3 単位**以上

GS 科目（5群）：未来の課題に取り組む

6科目の内**3単位**以上

・GS言語科目（『履修案内』31～40ページ）

TOEIC 準備 I・II・III・IVの4単位

EAP I・II・III・IVの4単位

・初習言語科目（『履修案内』50～59ページ）

ドイツ語・フランス語・ロシア語・中国語・朝鮮語・ギリシャ語・ラテン語・スペイン語
のなかから1言語を選択

A1-1,A1-2,A2-1,A2-2,A3-1,A3-2,A4-1,A4-2の8単位が最低限必要

・自由履修科目（『履修案内』60ページ）

基礎科目および、GS科目、初習言語科目のうち必要要件を超えて取得した単位

4-3、専門教育科目（88単位以上）

4-3-1、学域GS科目（『ハンドブック』51ページをご覧ください）

学域GS科目単位配当表

科目区分	科目番号	科目名	学年	授業時間数				単位数	備考（履修制限等）
				前期		後期			
				第1 クォーター	第2 クォーター	第3 クォーター	第4 クォーター		
専門教育科目	10015	大学・学問論	1				○	1	
	10016	ジェンダーと教育	1			○	○	1	重複履修不可
	10019	異文化理解1	1			○		1	国際学類生は学域GS科目としては履修不可
	10020	異文化理解2	1				○	1	
	10021	文学概論1	1			○		1	
	10022	文学概論2	1				○	1	
	10023	世界遺産学	1				○	1	
	10024	法政基礎論A	1			○		1	
	10025	法政基礎論B	1				○	1	
	10026	イメージの比較文化学	1			○		1	
	10058	防災学入門	1	○				2	集中講義
	10027	現代日本の文化と社会	2	○				1	
	10028	地域創造学1	2	○				1	地域創造学類生は学域GS科目としては履修不可
10029	地域創造学2	2		○			1		
GS科目発展系科目群（※参照）	(別に定める)							国際基幹教育院提供	

※学域GS科目として、本学域が提供する科目に加えて、国際基幹教育院が提供する「GS科目発展系科目群」の科目（GS科目の発展系として位置づけられる科目を言う。）を履修することができる。なお、当該科目群の提供科目については別に定めるものとし、4月初めに公示する。

主に1年のQ3・Q4に配当

上図から**2単位**以上

4-3-2、学域GS言語科目（『ハンドブック』17、52ページを見てください）

科目区分	科目番号	科目名	学年	単位数		備考
				必修	選択	
専門教育科目	学域GS言語科目	10101	2～4	1		海外研修等
		10102	1～4			
	学域GS言語科目II	10201	2～4	1		海外研修等
		10202	1～4			

2年のQ3、Q4に配当

学域GS言語科目I、学域GS言語科目IIの2単位

取得方法は大きく分けて3通り

- ①通常の講義を受講して、試験に合格する
- ②海外研修に参加する
- ③外部試験で好成績を修める

対象となる外部検定試験等は、下表のとおりです。

試験名	スコア等成績		認定単位
	国際学類	左記以外の5学類	
TOEIC (Listening & Reading Test)	780以上	630以上	「学域GS言語科目I・II」2単位 ※ 国際学類所属の学生を対象に、左記スコア等成績よりも上位の成績を取得した場合、「学域GS言語科目I・II」に加えて単位認定することができる制度があります。詳細は人社系教務係にご確認ください。
TOEIC (Listening & Reading IP Test)	780以上	630以上	
TOEFL iBT	83以上	64以上	
TOEFL-ITP	550以上	513以上	
IELTS	6.0以上	5.5以上	

4-3-3、専門基礎科目、専門科目

経済学類で学ぶ内容は、2つに大別：経済学と経営学

経済学で学ぶ内容は、3つに大別

- 1、理論経済学：ミクロ経済学、マクロ経済学、統計学（計量経済学）
- 2、応用経済学：金融、財政、国際経済、環境経済、行動経済・・・
- 3、経済学の思想と歴史：経済史、政治経済学、経済学史

経営学で学ぶ内容は、2つに大別

- 1、経営：経営戦略論、マーケティング論、生産システム論、国際経営論・・・
- 2、会計：簿記会計、財務会計、管理会計、国際会計・・・

4-3-3-1、専門基礎科目

基礎統計学、ミクロ経済学I、マクロ経済学I、Basic Economics A から2単位以上
経済学史、日本経済論、経営学概論、Basic Economics B から2単位以上

4-3-3-2、専門科目（『ハンドブック』61～64ページ）

4-3-3-2-1、入門科目群

経済学入門、経営学入門（1年のQ4に相当）

4-3-3-2-2、理論・政策系科目群

ミクロ経済学Ⅱ、マクロ経済学Ⅱ、計量経済学、金融論、財政学など

4-3-3-2-3、グローバル系科目群

世界経済論、国際金融論、国際経済学など

4-3-3-2-4、マネジメント系科目群

経営管理論、マーケティング論、簿記会計論など

4-3-3-2-5、演習・実習的科目群

演習、卒業研究、海外語学研修、インターンシップなど

演習は必修科目です

4-3-3-2-6、企画開講科目

経済学特別講義Ⅰ、経済学特別講義Ⅱなど

4-3-3-2-7、他学類と共通

地理学概論A、政治学など

*専門科目に関する卒業要件は配属コースによって異なるので注意

エコノミクスコース

演習8単位、**理論・政策系科目群**から**16単位以上**、**グローバル系科目群**から**8単位以上**

グローバル・マネジメントコース

演習8単位、**マネジメント系科目群**から**16単位以上**、**グローバル系科目群**から**8単位以上**

4-3-4、外部試験（2回）（『ハンドブック』19ページ）

1回目：TOEIC 準備Ⅳにて、大学で実施

2回目：

取扱い	受験時期 (推奨)	対象外部検定試験	受験免除者
受検することが「演習」の単位認定要件の一部となります	2年次以降 (早期)	・ TOEIC 公開テスト ・ TOEIC-IP ・ TOEFL ・ IELTS ・ GTEC ・ TEAP ・ BLUTS	・ TOEFL-iBT 80 以上， TOEFL-ITP 550 以上， IELTS 6.0 以上，TOEIC 760 以上のスコアを有する者 ・ 大学が定める英語圏を国籍とする者

***卒業要件は2018年度生から大きく異なっているので注意**

5、演習配属要件

2年次のQ3から配属の手続き開始

2年次のQ4から演習開始

配属されるためには、**2年次前期（Q2）までに以下の配属要件を必ず満たす必要がある必修（5単位）を含む、共通教育科目から24単位以上**

必修（5単位）

大学・社会生活論

初学者ゼミⅠ

初学者ゼミⅡ（プレゼン・ディベート論）

データサイエンス基礎

地域概論

6、コース配属

演習と同時期に配属

エコノミクスコース：定員100

グローバル・マネジメントコース：定員100

配属コースによって卒業要件が異なる

7、経済学類1年生、時間割作成のすゝめ

* 共通教育科目の卒業要件（38単位）を1年生の内にすべて取りきるつもりで履修（最悪でも必修（5単位）を含む、24単位以上は取りきるべき）

* 学域GS科目（2単位）も取得しておいた方が望ましい

* TOEICで頑張って高得点を目指す！

* 1年生向けの経済学類提供授業は2科目2単位

経済学入門（Q4、木2）は、ミクロ経済学・マクロ経済学に繋がる講義

経営学入門（Q4、金2）は、経営学概論に繋がる講義

8、経済学類1年生のQ1時間割作成例

ステップ0：必修の講義の時間割を調べる（1年Q1の場合は自動的に登録されている）

	1	2	3	4	5
月		地域概論			
火		EAP I		データサイエンス 基礎	
水		初学者ゼミ1		EAP II	
木	TOEIC 準備 I				
金		大学・社会生活論			

ステップ1：自分の取りたい初習言語の時間割を調べる（中国語を履修したケース）

	1	2	3	4	5
月		地域概論			
火		EAP I	中国語 A1-1	データサイエンス 基礎	
水		初学者ゼミ1	中国語 A2-1	EAP II	
木	TOEIC 準備 I				
金		大学・社会生活論			

*もちろん中国語以外の初習言語の場合は、時間割が異なるので注意すること

ステップ2：空き時間や自分の好みに合わせて12単位分の講義を履修する

	1	2	3	4	5
月		地域概論			
火		EAP I	中国語 A1-1	データサイエンス 基礎	
水		初学者ゼミ 1	中国語 A2-1	EAP II	
木	TOEIC 準備 I	物理の世界(GS1)	〇〇〇講義		
金		大学・社会生活論	情報の科学(GS5)		

9、副専攻

副専攻とは、学生が属する主専攻（経済学）に加え、学類やコースの区分を越えて、ひとりひとりが主体的に興味関心のある分野を学習する制度

副専攻で定められた科目を履修し、単位を修得することにより、卒業時にその分野を副専攻として修了したことが認定されます。

副専攻の修得方法

副専攻を修得する場合には、事前の登録が必要（登録後の変更、取り消しも可能）。

*副専攻コースの登録・変更・取り消しは、2年次以降、各学期の所定期間内に申請

10、教員免許

金沢大学経済学類では、中学校教諭一種免許状（社会）、高等学校教諭一種免許状（公民）の教員免許を取得することが可能。

ただし、教職に関する科目は卒業単位には含まれないので注意してください。

以上